広報にいつ

発行所　新津市役所
発行人　新津市役所 総務企画課
電話 代表 550 番
印刷所　東洋館印刷所
毎月一回発行

人口動態
（昭和42年4月末日現在）

人口	57.051
世帯数	12.225

（4月中）

出生	64	死亡	31
婚姻	52	離婚	5
転入	429	転出	465

市議会の人事きまる
議長に 伊藤定平氏
副議長 小林富則氏

市議選挙後はじめての市議会、五月定例会は二十二日に招集、十二日間の会期で開会されましたが、この日は正副議長、各常任委員、および正副委員長など、議会内人事がそれぞれ次のとおり決定しました。

議　長　伊藤　定平
副議長　小林　富則

○常任委員長
総務文教　栗原　富義
厚　生　沢田　譲平
産業経済　沢田　新吾
建　設　佐藤　佐市

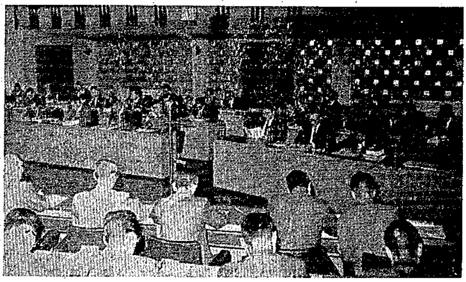
○常任副委員長
総務文教　植木　増行
厚　生　灰野　六衛
産業経済　渡辺　譲
建　設　吉田　寅一

○常任委員
総務文教委員
市島　卓也　小川　政栄
細川　忠雄　五十嵐三郎
植木　増行　加藤　繁二
帆苅　二三　栗原　富義
小島　重三

厚生委員
沢田　譲平　新保　善作
大湯　一郎　成沢　勝男
小野沢正一　灰野　六衛
伊藤四男太　伊藤　文男
栗原　裕一

産業経済委員
佐藤　清　石山　常一
沢田　新吾　栗原　道樹
渡辺　譲　荒木　幸雄
小林　富則　石動　敏夫
伊藤　定平

建設委員
田中高一郎　吉田　寅一
稲垣　修吾　片岡　一郎
山口　富造　佐藤　佐市
深井　竜吉　甲田　耕作
結城　守



＜選挙後の初議会＝5月22日の本会議＞

◇　◇

○その他一般議案としては、前記監査委員の選任のほか、固定資産評価審査委員の選任、市税条例の一部改正などがあり、請願・陳情として「北上地内の塵芥埋立地の善処方請願」「蒲ヵ沢保育所改築につき古材の払い下げ請願」「新津高等学校の上水道水圧上昇工事施行請願」「山谷町一丁目旧道の舗装についての請願」「田家川氾濫による水害除去対策に関する請願」の五件が審議されることになっております。

六万市民の代弁者
これからの活動に期待

第六回統一地方選挙も四月二十八日執行の市議選挙を最後にまくをとじました。

市では定数三十六の議席をめぐり、四十六名の候補者がはげしい選挙戦をくりひろげましたが、即日開票の結果、次のとおり新しい議員がきまりました。

そしてこれからの四年間、六万市民の代弁者として市政運営の重責ととりくみます。

選挙は終りましたが、新議員の公約実現を果たす市政運営はこれからはじまるわけですから、今後も積極的に市政への関心を持ちつづけてゆくことが大切です。

候補者別得票数
（敬称略）

当	結城　守	九六九
〃	帆苅　二三	九〇五
〃	伊藤　定平	八六七
〃	片岡　一郎	八六三
〃	伊藤　文男	八五六
〃	栗原　道樹	八一〇
〃	石山　常一	八〇九
〃	山口　富造	八〇〇
〃	田中高一郎	七九二
〃	佐藤　清	七八九
〃	成沢　勝男	七八六
当	甲田　耕作	七七六
〃	伊藤四男太	七六六
〃	小川　政栄	七五八
〃	栗原　裕一	七三九
〃	加藤　繁二	七三八
〃	小野沢正一	七三四
〃	深井　竜吉	七三三
〃	佐藤　佐市	七二八
〃	細川　忠雄	七〇六
〃	植木　増行	七〇二
〃	栗原　富義	七〇一
〃	市島　卓也	六九九
当	新保　善作	六九八
〃	稲垣　修吾	六九五
〃	五十嵐三郎	六九四
〃	沢田　新吾	六八八
〃	沢田　譲平	六七四
〃	石動　敏夫	六七四
〃	大湯　一郎	六六二
〃	吉田　寅一	六四九
〃	渡辺　譲	六四五
〃	小島　重三	六三九
〃	荒木　幸雄	六三五
〃	小林　富則	六三四
当	灰野　六衛	六三四
次	高橋　博	六一〇
	福山圭次郎	五九五
	鎌田　勝	五八三
	長谷川信義	五六七
	稲垣　徹一	五四八
	鈴木徳太郎	五二〇
	風間　吉平	五〇九
	星名　忠直	四〇二
	川口　常光	三九三
	早川　惣市	三七二

（按分票は省略）

信頼される議会運営を
新津市議会議長　伊藤　定平

市民の皆さんから日頃市政の推進に深いご理解とご協力を賜わりまことにありがたく厚くお礼を申し上げます。

さて、このたび一般選挙後最初の市議会において、はからずも議長の重責をになうことになり、今さらながら使命の重大さを痛感するとともに、微力ながら最善をつくして職務の遂行に邁進いたす所存であります。

さて、わが新津市は皆さんがたのご協力により、逐年、時代の要請に基づく都市的公共施設の整備とあわせて健康で明るく住みよい都市造りに力をいたしてまいったところでありますが、まだその途上にあるだけに市政の前途にはなお幾多の重要問題が山積している現状であります。

したがって、本市議会に対する市民の皆さんのご期待も大きく、議会に課された責任の重大なことを深く肝に銘じ、全議員一致協力し、信頼される議会の運営により誠心誠意、市政伸展のために全力をささげる覚悟でございます。

なにとぞ今後とも旧に倍してご指導ご協力を切にお願いいたしまして、議長就任のごあいさつといたします。

市議選挙の結果
投票率女子が上回る

四月二十八日に行なわれた市議選挙投票率は、九十一、八三パーセントで前回（昭和三十八年四月三十日）の九十二、四五パーセントにくらべ〇、六二パーセント下回りました。投票者数、その他の結果は次表のとおりですが、男女別の投票率では今回も女子が男子を上回りました。

市議選挙投票結果

性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	有効投票数	左のうち按分適用の票数		無効投票数	無効投票率
男	16.115	14.784	1.331	91.74	31.753	按分されたもの	102.993	111	0.35
女	18.583	17.080	1.503	91.91		按分できなかったもの	0.007		
計	34.698	31.864	2.834	91.83		計	103		

（法定得票数　221票）

犯罪は暗いところに
門軒灯でよるを明るく

「まちを明るくする」運動新津市協議会では、この運動を一層推進するため、各町内会、関係機関の協力を得て、「暗い場所」の追放運動を積極的にすすめています。

犯罪や交通事故はとかく暗いところに起きているのが実情ですので、わたくし達のまわりを明るくするよう、いま一層の努力が望まれています。

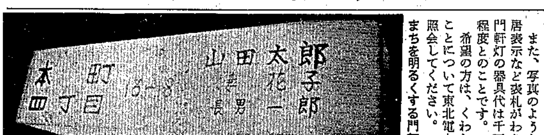
門軒灯の終夜点灯により家のまわりを明るくする。屋外灯の設置により暗い路地をなくすることにより、犯罪を未然に防止するよう心がけたいものです。

新津市では商店街をはじめ、町村部をとわず、まちを明るくする運動に積極的に取り組んでおりますが、市民一人一人の智恵と努力で、なお一層わたくし達のまちを明るく、楽しいものにしてゆきましょう。

門軒灯の終夜点灯による電気料金について、東北電力に照会してみましたら、門軒灯をつけっぱなしで（10W10時間）電気料金は一カ月三十四円十九銭だということです。

また、写真のような住居表示など表札がわりの門軒灯の器具代は千百円程度とのことです。

希望の方は、くわしいことについて東北電力に照会してください。



まちを明るくする門軒灯

木を折らないで
美しい環境をつくろう

秋葉山公園、風致地区に市民各層の善意による樹木がたくさん植えられ大切にされていますが、心ない人たちに折られたり抜かれたりして大変困っています。

美しい自然と環境は人の心を豊かにしますが公園は六万市民全部の憩いの場ですからお互に注意しあって樹木や施設を大切にするようご協力ください。

最近、樹木や花弁を寄贈されたかたがたは次のとおりです（敬称略）

桜、百本、井上元治（へ浦興野）
桜、百本、五十嵐金吾（本町四）
桜、百五十本、新津ロータリークラブ
桜、五十本、新津市民生委員
松、ほか十本、新津老人クラブ（孫の木と名づけられました）
チューリップ球根、花弁球根農業協同組合

『美しい町づくり』を
応募希望は十五日まで

読売新聞社、県、県新生活運動協会では、「住みよい美しい町づくり」運動を積極的に推進するため昨年までの「美しい町づくりコンクール」を今年度から「美しい町づくり賞」として発展充実させ、次の要項で募集することになりました。

昨年新津市から花と緑の荻川駅周辺が入賞しましたが、今年も多くの団体、地区でこの運動を推進し応募されるよう市では望んでいます。

『美しい町づくり賞実施要項』

◎対象内容

地域や職域の人々が、その地域の住民運動として協力しあい美しい町づくりを実践しているもの

①、健康で明るい生活環境づくりを積極的に行なっているもの（公害防止運動、公園、町のいこいの場の設置、およびこの保護育成運動、交通事故防止運動、火災風水害防止運動など）

②、国土の美化、ならびに自然美と人口美の調和を積極的に行なっているもの（山、川、観光地などの自然を保護したり積極的に美化している住民運動、宅地造成、産業、観光開発などに自然美と人工美の調和をはかっているもの、（行政に働きかけて実績をあげているものもふくむ）生活環境を美しくするため花いっぱい、緑の増殖、清掃活動にとりくんでいるもの、町の美観をそこのう俗悪な看板や野立ち看板などを徹去整理して美しい町づくりを展開しているところ、

③、地域社会の変ぼうに伴い、地区住民が新しいビジョンで新しい町づくりに取りくんでいるもの（豊かな農村生活をめざして努力している住民の諸活動。都市再開発を住民運動としてとりくんでいるもの、過密化で生じたゴミ、尿処理などについて前向きな住民運動をしているところなど）

◎対象地域

市町村という広域なものはのぞき、この運動を住民運動として実践している地域、例えば、商店街、町内会、部落、学校（高校を除く）および学校区、地区、団体など

◎提出資料

①、レポート、四百字詰原稿用紙十五枚以内（ペン書き）

内容、動機とりくみ方、運動の経過、成果と問題点、今後の運動推進計画

②、写真、十～二十枚（キャビネ判を原則とし、カラー写真がよい）この運動にとりくむ前後の対比ができればなおよい。

③、その他

新聞雑誌などに掲載された資料、機関紙、印刷物など

◎応募方法

①、応募希望の団体、地区は六月十五日までに市総務企画課文書広報係にその旨連絡すること

②、レポートの提出締切りは九月十日

◎表彰

①、優良三地区に優良地区賞を贈り、中央審査会に推薦する

②、中央では全国五地区を選出し優秀地区として表彰、その他に優良地区賞を贈る

③、一月十日発表、二十日に表彰する

※「美しい町づくり賞」応募に関して参考資料を希望する団体、地区は市総務企画課へお申しこみください。